

DA 2451



～ロジスティクスの社会的浸透に向けて～

2024年度

ロジスティクス大賞

応募のご案内



応募受付締切日／  
2024年4月5日(金)

# ロジスティクス大賞の概要



## ロジスティクス大賞とは

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、ロジスティクス推進に向けて、顕著な努力と優れた実績をあげたと認められる企業、機関、団体を表彰する「ロジスティクス大賞」を設けております。

また、優れた実績、成果を顕彰し、ロジスティクスの社会的浸透と、ロジスティクス部門および関係者の意識高揚を図ることを目的としております。

## 応募のすすめ

企業活動におけるロジスティクスにおいては、調達、生産、販売、輸配送、回収、再生にいたる過程の全体最適が、個々の企業や部門における部分最適を超えた企業間連携によって、追求されています。そのため、経営戦略的な視野に立った総合的なシステムの構築が不可欠になります。

各企業においては、ロジスティクスの高度化のために、持続可能な社会の実現に向けたサプライチェーンの再構築、長期化・深刻化が見込まれる労働力不足への対応と、それに向けた投資やDXの推進がなされております。また、脱炭素社会の実現に向けたSDGs各目標達成のための取り組み、大規模自然災害等のリスクマネジメントへの対応も欠かせません。

このようなロジスティクスの高度化への取り組みについて、その優れた実績を広く社会に公表することは、新たな挑戦目標を生み出す刺激となり、当該企業のみならず、広く産業界の関係者にとって極めて有意義なことであります。

本年度で第41回を迎える「ロジスティクス大賞」へのご応募をお待ちしております。

## 応募要領

## 募集対象

日本国内に事業所を有する企業・機関・団体。

## スケジュール

～4/5	～4/26	5月下旬	6月下旬	7月下旬	9月
①応募 お申込み 申込書と会社案内(事業案内)をお送りいただけます。	②論文の提出 論文執筆要領に従い、論文のご執筆・ご提出をいただけます。	③ノミネート委員会の開催 必要に応じ、ヒアリングや質疑応答を実施いたします。	④選考委員会の開催 ロジスティクス大賞および特別賞が決定されます。	⑤受賞企業の発表 審査結果は7月下旬までに応募企業へ通知いたします。	⑥表彰式の実施、ロジスティクス全国大会2024にて受賞記念講演 受賞企業にはロジスティクス全国大会にてご講演をお願いいたします。

### ①応募 お申込み 締切日:4月5日(金)

- ・自薦、他薦は問いません。また、1社単独もしくは複数社共同、いずれでの応募も可能です。
- ・自社製品・サービス・ソリューションの紹介のみでの応募はご遠慮ください。
- ・別紙申込書にご記入のうえ、4月5日(金)までに「会社案内」もしくは「事業案内」とともに事務局宛にお送りください。折り返し、「論文作成要領」をお送りいたします。論文作成要領はホームページからもダウンロードできます。
- ・他薦の場合は、当協会ホームページより推薦書をダウンロードしてください。

(<https://www1.logistics.or.jp/propulsion/prize.html>)

※応募資料は返却いたしません。また、外部には一切公開いたしません。

当協会では、個人情報の保護に努めております。

詳細は、当協会のプライバシーポリシー (<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>) をご覧ください。

## ②論文の提出 締切日:4月26日(金)

下記の要領にて、4月26日(金)までにアブストラクトと論文を事務局宛にご郵送ください。

### 1. アブストラクト

以下の項目につき、A4サイズ1枚程度に簡潔に記載してください。

- 取り組みを行うに至った背景と目的
- 取り組みの概要
- 取り組みによる定量的成果 等

### 2. 論文

論文構成として、以下の内容を記載してください。

- (1)目標設定と条件  
取り組む前提状況(着眼点)および総合目標の設定。
- (2)活動の展開・対策および組織体制  
対策内容とそれに伴う活動及び組織体制の整備、革新的技術の応用度。
- (3)実績(成果)と経営革新度  
実績(経営指標としての定量的な成果)と経営革新への貢献度。
- (4)社会的影響と貢献  
他企業・事業所などへの応用、社会システムとしての汎用性。  
※詳細は事務局よりお送りする「論文作成要領」をご確認ください。

## ③ノミネート委員会の開催

## ④選考委員会の開催

### 審査の方法

以下の評価基準に従って、ロジスティクス大賞ノミネート委員会ならびにロジスティクス大賞選考委員会にて論文審査が行われます。

※ノミネート委員会では、必要に応じ、ヒアリング・質疑応答等を実施いたします。

<b>創造性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・着眼点の新しさ</li><li>・目標の革新性</li><li>・オリジナリティ(または独創性)</li></ul>	<b>技術革新度</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・マテハン・ロボティクス等の技術</li><li>・情報技術等の革新的技術の応用度</li></ul>
<b>成果度</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・顧客満足度向上</li><li>・生産性向上、投資の費用対効果</li><li>・経営指標としての定量的な成果度</li></ul>	<b>社会性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・他企業や事業所などへの適用可能性(または応用可能性)</li><li>・社会システムとしての汎用性</li></ul>
<b>経営革新度</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・経営革新への貢献度</li></ul>	<b>努力度</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・持続的な注力度、努力度(内外の関係組織との間の調整等を含む)</li><li>・人材の能力向上度</li></ul>

## ⑤受賞企業の発表

審査結果は7月下旬までに応募企業へ通知いたします。

※受賞されなかった企業につきましては、選考委員からのコメントが送付されます。



ロジスティクス大賞 表彰式の様子

## ⑥表彰式の実施、 ロジスティクス全国大会2024にて受賞記念講演

### 表彰式

ロジスティクス大賞受賞企業へ、賞楯と副賞として賞金を授与いたします。

※受賞企業ならびに表彰式の模様は、当協会機関誌「ロジスティクスシステム」やホームページの他、専門雑誌および業界紙等で発表いたします。

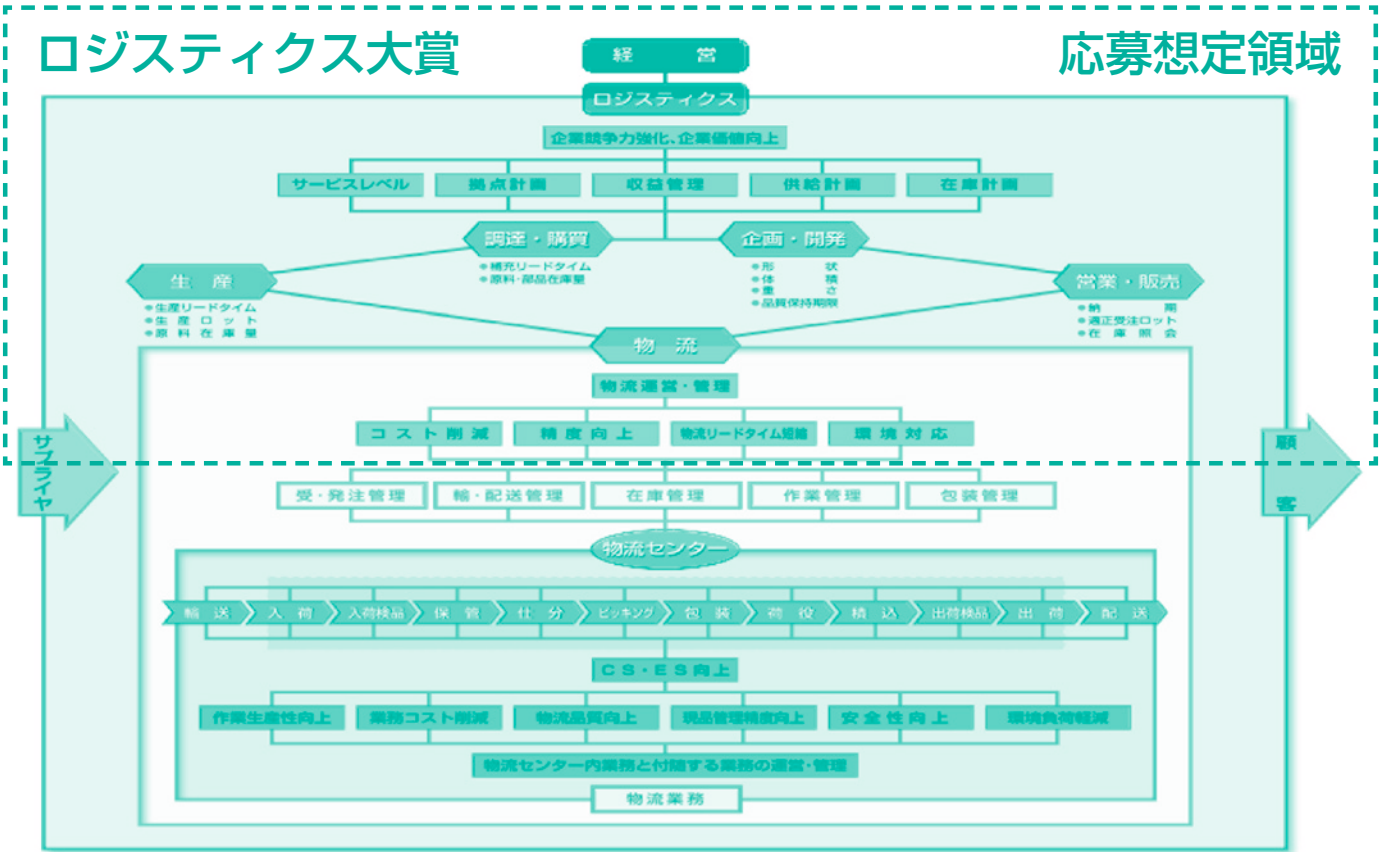
### 受賞記念講演

受賞企業には、「ロジスティクス全国大会2024」にて実施される「受賞記念講演」ほか、各ご講演にて、取組みをご発表いただきます。

※受賞企業には、当協会機関誌への記事のご寄稿、また見学の受入れをお願いいたします。



# [参考]ロジスティクス大賞の応募対象範囲



## ロジスティクス大賞 選考委員会 委員一覧 (※2023年度選考時)

(順不同・敬称略、所属・役職は2023年7月時点の表記)

委員長	黒川 久幸	東京海洋大学 学術研究院 流通情報工学部門 教授
委員	鈴木 定省	横浜国立大学 大学院 国際社会科学研究院 教授
委員	中野 剛志	経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課長 (併) 物流企画室長
委員	平澤 崇裕	国土交通省 総合政策局 物流政策課 課長
委員	廣島 秀敏	株式会社NX総合研究所 代表取締役社長
委員	宮崎喜久代	公益社団法人経済同友会 政策調査部 次長
委員	今西 丈典	株式会社日刊工業新聞社 編集局 局次長 兼 編制センター長 兼 第二産業部長
委員	村上 富美	株式会社日経BP 日経ビジネス編集部 シニアエディター
委員	脇坂 大介	一般社団法人日本経済団体連合会 産業政策本部 上席主幹
委員	秋元 学	日本商工会議所 地域振興部 課長
委員	角田 信之	公益財団法人日本生産性本部 参与